

教育相談	2年 後期	講義2単位	担当教員名	邊 見 俊 三
	卒選 幼必 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ : 幼児保育、幼児教育の基礎的なカウンセリング（教育相談）の技法について学ぶ。 ② 目標 ・保育に活かすカウンセリング(教育相談)の理論や具体的な進め方についての理解を深める。 ・演習をとおして他者の気持ちを想像する力を高めるなど保育者としてのカウンセリング技術の向上を図る。				
授業の概要 保育を取り巻く社会環境は大きく変わり、子育て支援への関心が高まっている。一人ひとりの子どもが自分の持ち味を生かし、豊かな自己実現を図れるように子育てすることが緊急の課題となっている。そこで、保育所、幼稚園などにおいて幼児保育や幼児教育に必要なカウンセリングの技術について学習するとともに、グループでの演習や事例などを取り入れた相互学習やグループ学習を中心に実践的に学ぶ。				

授業計画

コマ	項 目	内 容
1	教育相談・カウンセリングとは何か	・保育活動と教育相談 ・保育園・幼稚園におけるカウンセリング
2	カウンセリングの基本的な考え方	・カウンセリングの原理 ・カウンセリングの基本的な進め方
3	カウンセリングマインド	・カウンセリングマインドとは ・カウンセリングマインドを活かす
4	子どもの発達への援助Ⅰ	・乳幼児の発達と保育者の援助 ・情緒的発達
5	子どもの発達への援助Ⅱ	・幼児期の発達と保育者の援助 ・児童期・青年期の見通し
6	子ども理解の意味と方法	・アセスメントのあり方 ・子ども理解をもとにした指導
7	保育所・幼稚園における教育相談の意義	・保育園・幼稚園における教育相談とは ・幼児期にふさわしい保育
8	登園拒否の理解と指導	・登園拒否の理解 ・登園拒否の指導 ・保護者への働きかけ
9	社会性の発達とつまずきへの理解	・社会性の発達 ・社会性のつまずき ・社会性を育てるかかわりの工夫
10	遊びの意義と教育相談	・子どもと遊び ・保育所・幼稚園での遊び ・プレイセラピー
11	子育て支援のあり方	・子育てにおける親支援 ・子育て支援の構築 ・親へのカウンセリング
12	保護者への支援	・保護者との連携 ・保護者との関わり方
13	発達障害の理解	・保育所・幼稚園における特別支援 ・関係機関との連携
14	地域社会・関係機関との連携	・家庭・地域と子育ての共有 ・地域の人的資源の活用
15	保育者のメンタルヘルス	・保育者の心のゆとり ・保育者としての成長 ・ストレスとリラクゼーション
定期試験	15コマ終了後、筆記試験を行う。	
テキスト	「子ども理解とカウンセリングマインド」編著 青木久子 萌文書林	
参考図書	随時紹介する。	
教員の評価方法	授業態度（30%）、レポート（30%）、筆記試験（40%）を総合して評価する。	
準備学習等履修上の留意点	授業後レポート提出がある。テキストでその日の授業内容を確認する。	